

桃咲く里

佐久市立平根小学校
学校だより2月号
令和6年2月27日
文責：教頭 原
TEL 0267-67-3539



4年生 琴の学習

2月20日(火)には、琴の先生をお招きして、4年生が琴の学習を行いました。東中学校からも琴をお借りして、2人で1台の琴を使って行いました。初めて触る和楽器にやや緊張気味でしたが、「さくら さくら」の演奏に挑戦し、僅かな時間でメロディーを奏でられるようになっていきました。

今年度は、米作りに、しめ縄づくりに、平根発電所の学習に、コロナが明けたことで外部講師の先生をお招きして様々な活動が行われ、子ども達が豊かな経験をする事ができました。係わってくださった地域の皆様や、講師の先生方にあらためて感謝申し上げます。



「内に問い、外に問う」

(研究主任から出る、職員の授業力向上のための情報提供のタイトル名)

2月3日(金)には、帝京大学教育学部の教授を講師にお迎えして、全校の授業を見ていただいたり、12月に行った4年生の研究授業の記録を基に授業づくりについて学習会を行ったりしました。

また、2月9日には、東信教育事務所の算数の指導主事先生にご来校いただき、2年生の授業を見合うことを通して算数の授業づくり学習会を行いました。今年度は、多くの学校外の先生方に本校の授業を見てご意見をいただき、授業づくりについて学び合う機会を取ってきました。

2月22日(木)には、キャメロン先生も含めて5名のALTが本校に集まり、5年生と6年生の授業を行いました。「英語チャレンジタイム」と称して、児童が初めて出会うALTと英語で会話を楽しみ、英語によるコミュニケーションにチャレンジする機会を設けることを目的に行いました。少人数でネイティブの先生と気軽に英語での会話を楽しむことができ、時間が経つにつれて笑顔が増えていきました。とっても素敵で贅沢な時間を過ごすことができたと感じました。

今後も、平根小学校の子ども達の学びの向上に努めていきたいと思っております。



大谷翔平選手寄贈のグローブ

平根小学校にも、大谷翔平選手寄贈のグローブが届きました。右利き用2個、左利き用1個の合計3個です。2月20日(火)に贈呈式を行い、校長先生から児童代表の児童会体育委員長と児童会長、児童会副会長の3名に手渡されました。

この日、子ども達の中には「職員玄関から大谷選手のグローブがやってくる。大谷選手が持ってきてくれる。」と考えていた子もいたとかいらないとか。

グローブは、26日(月)まで児童玄関ホールに展示し、その後、1日ずつ各教室を回覧して触ったりはめたりしてみます。

回覧が終えたところで、6年生が考えてくれた「休み時間ごとに学年を決めて大事に使う」案を採用して、みんなで仲良く使えるようにしていきます。

また、卒業式には昇降口前に展示をして、来校した皆さんにも見ていただけるようにしたいと思っております。その際、大谷選手からの手紙も展示します。

